

# 千葉大学医学部附属病院で糖尿病・悪性腫瘍の治療をされた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年8月5日  
糖尿病・代謝・内分泌内科

糖尿病・代謝・内分泌内科では、糖尿病に対する投薬と悪性腫瘍との関与に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

1955年1月1日～2023年3月31日の間に糖尿病・悪性腫瘍と診断され、当院で糖尿病に対する投薬を受けた方

## 1. 研究課題名

「千葉大学医学部附属病院における糖尿病患者に用いられた糖尿病治療薬と悪性腫瘍発症の関連を解明するための後ろ向き観察研究」

## 2. 研究期間

2024年承認日～2029年3月31日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

## 3. 研究の目的・方法

糖尿病は悪性腫瘍のリスクとなることが多くの研究で示されています。糖尿病の治療の中には悪性腫瘍との関連が報告されているものがあり、例としては、メトホルミンという薬は悪性腫瘍の発症を抑制するとの報告があります。

我々は当院に通院中で糖尿病と診断され投薬を受けている方が悪性腫瘍を発症した割合や投薬内容を解析することにより、糖尿病への投薬と悪性腫瘍の関連について検討を行うことといたしました。

#### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録に記載されている年齢・性別などの基本的な情報、血液検査値、  
糖尿病の病歴・投薬内容、悪性腫瘍の病歴・原発部位や組織型

#### 5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授 小野 啓

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

#### 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。  
試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授 小野 啓

043（222）7171 内線5258